

南風原町立 津嘉山幼稚園

「思いや考えを伝え合う環境づくり」に教育文化助成金を活用



南風原町立津嘉山幼稚園 園長 濱元朝純

●思いを伝えたい環境づくり(遊具の充実)

・子供たちの発達や興味・関心を教師間で共有し、教室内や玄関、廊下等のスペースに助成金を活用して購入したフラフープやタンバリンなどで遊べるコーナーを設けました。友達と一緒に遊びを楽しむ中で気付きや考えを伝え合う姿が見られました。その様子をクラスでの話題に取り上げ、子供同士の話し合い活動や運動会・生活発表会など協働性のある活動へとつなげていくことができました。



●豊かな心の育成を目指して:栽培活動の充実

・小学校へと続く道沿いの花壇を「フラワー通り」と名付け、季節を感じられるような花を栽培しています。助成金を活用して夏はひまわり、秋はコスモス、冬はベゴニアやマリーゴールドの種や苗を購入し、子供たちと生長を観察しました。生長を楽しみに毎日水やりをし、開花した喜びを友達や教師と共有しました。開花後も花に集まる虫の観察・飼育活動や色水遊び、種を使った製作遊びと様々な活動が展開されました。



株式会社 沖縄教弘 代表取締役 就任あいさつ



(株)沖縄教弘
代表取締役
仲間 靖

「公益」と「共済」の更なる充実を目指して

本年7月1日付で(株)沖縄教弘の代表取締役に就任いたしました仲間靖と申します。私は、平成28年の6月から日教弘沖縄支部参事として7年間勤め、その間CFP資格審査試験に挑戦し続けております。これまでの参事経験を活かし、与えられた今後の職責を全うして参りたいと思っております。

日教弘の事業は、(公財)日教弘沖縄支部と(株)沖縄教弘、ジブラルタ生命(株)三者の強い連携・協力の下に進められており、その中において(株)沖縄教弘は(公財)日教弘沖縄支部の活動を支援し、ジブラルタ生命(株)が行う提携保険事業等の募集環境整備に努めるとともに教弘保険の収納等に係る業務を担っています。

これからも教職員の相互扶助による「たすけあいの輪」を広げ、教育に携わる皆様とともに明日を担う子どもたちのため、教育振興事業等を充実させていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



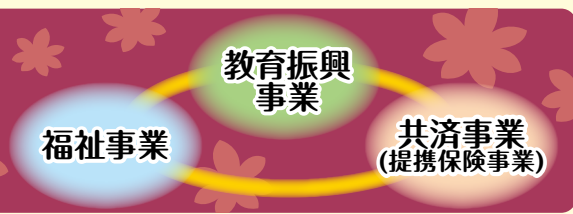
日教弘沖縄支部の事業内容については
ホームページをご覧ください。
<https://www.nikkyoko-okinawa.jp>

P2~6 2023年度 教育振興事業 実績
P6 2022年度 福祉事業 実績
P7 日教弘ご入会(クラブオフ)のご案内
P7・8 各種保険のご案内
P8 退職予定者説明会・教弘参事紹介



公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として3大事業を行っています。

今年度実績は下記の通りです。(教育実践研究論文と福祉事業は前年度実績)



1. 教育振興事業

1 奨学事業 ~無利子で奨学金を貸与・給付~

有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。

本年度は貸与が6月15日(木)、給付が6月20日(火)に募集を締め切り、選考委員会及び幹事会の議を経て日教弘本部へ推薦しました。

		2023 (令和5) 年度実績	累計
貸与奨学金	国立私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利子で貸与。	45名	5,786名
		37,500,000円	2,797,300,000円
高等学校等給付奨学金	県内の公立・私立の高等学校等の生徒を対象に給付。(今年度に限り1校6名以内)	555名	5,190名
		27,750,000円	259,500,000円
50周年記念事業 2023年度高等学校等給付奨学生の募集人数を各校3名▶6名に拡大しています。			
大学給付奨学金(予約型)	令和5年度 大学進学者へ月額3万円(4年間)を給付。	4名 14,400,000円	1名 年36万円 合計4年間で144万円

2 教育研究助成事業 ~教育研究や実践活動の支援~

学校、教職員及び教育関係団体等が行う教育に関する特に有益な研究(活動)に助成しています。

本年度は6月20日(火)に募集を締め切り、選考委員会において選考し、幹事会で決定しました。

学校研究助成 178校 17,500,000円 2023 (令和5) 年度実績

No	学校名	学校長名	研究テーマ
1	名護市立大宮幼稚園	比嘉 悟	幼児教育と小学校教育との円滑な接続 ~お互いの良さを共有したスタートカリキュラムづくりを通して~
2	石垣市立平真小学校	池田 幸作	課題に自分事として向き合い、自律的に解決へ向かう児童の育成 ~自律型学習による授業改善を通して~
3	与那国町立久部良中学校	伊舎堂 用右	学びと夢をむすぶ自学力・自立(自律)力の育成 ~キャリア教育の視点を踏まえた授業改善・学校改善を通して~
4	恩納村立安富祖幼稚園	山内 久江	幼児教育と小学校教育の円滑な接続について
5	北大東村立北大東小学校	宮良 安剛	問いが生まれる授業を基盤とした「自学自習力の育成」
6	北大東村立北大東中学校	宮良 安剛	問いが生まれる授業を基盤とした「自学自習力の育成」
7	宮古島市立西辺幼稚園	与那覇 淳	様々な体験活動からの学び、主体性の育成
8	南大東村立南大東中学校	仲間 一史	地域と連携した働き方改革の推進 ~部活動の地域移行に向けた段階的な取組推進を通して~
9	本部町立立上本部幼稚園	玉城 史江	幼小連携を活かした読み聞かせの取組を通して
10	北谷町立北谷中学校	宮里 友昭	未来社会の創り手としての必要な資質・能力を育む ~県学力向上推進の実践及び北谷ニライっ子実践を通して~
11	沖縄県立名護特別支援学校	岡越 猛	沖縄県の持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して ~知的障害児の各教科等を通した多様な学びの保障~
12	竹富町立船浮中学校	山城 篤	問いを持ち、主体的に学ぶ自立した学習者の育成
13	伊平屋村立伊平屋中学校	大田 守利	つながり ひろがり ともに学ぶ 生徒の育成 ~聴く力 伝える力 ICT活用能力の向上を通して~
14	沖縄県立宮古総合実業高等学校	千葉 直史	生徒の「自己肯定感と目的意識を育む」ことを意図した「多様な学びと個別最適な学びのあり方」に関する研究
15	国頭村立辺土名小学校	佐藤 繁	一人残らずすべての児童が「安心」して過ごせる学校 ~個々の教育的ニーズに応える支援体制を目指して~
16	石垣市立川平中学校	比嘉 正樹	新しい「学びのカたち」の実現を目指すICT活用 ~ICTを活用した業務の効率化を通して~
17	宜野湾市立嘉数幼稚園	金城 美奈子	思いや考えを言葉で伝え合う子の育成 ~言葉のおもしろさに気づく環境の工夫を通して~
18	沖縄市立安慶田中学校	與那嶺 律子	主体的・協働的に学びに向かう意欲の育成 ~ICTと地域人材を活用した音楽指導と行事の取組を通して~
19	那覇市立那覇小学校	新川 美紀	聴く力を高め、気づき・考えから学びを深める児童の育成
20	石垣市立へいしんこども園	宮良 みゆき	幼児教育の質に関する認識の共有、家庭や地域との連携の在り方について ~遊びは学びの発信を目指して~
21	竹富町立西表中学校	大瀨 用四郎	自ら学び、考え行動する児童生徒の育成 ~対話の質の向上を目指して~
22	浦添市立港川小学校	金城 勝巳	互いを認め合い、協働して課題解決できる児童の育成 ~学級活動(2)(3)の実践を通して
23	沖縄市立宮里中学校	前 幸三	学校教育のDX化の推進 ~Google Workspaceを活用した校務支援~
24	石垣市立登野城小学校	大浜 譲	課題解決に向け、主体的・対話的に深く学ぶ登小っ子の育成 ~ICTを活用した授業改善を通して~
25	恩納村立仲泊小学校	宇江城 聖子	主体的な学習態度を育成する学校オリジナル自学学習の構築と実践
26	恩納村立仲泊幼稚園	宇江城 聖子	幼児期から小学校への円滑な接続について
27	石垣市立おおかわ幼稚園	大浜 譲	伝え合う力を育てる環境構成と援助の在り方 ~伝え合いにつなげる絵本とのふれあいをとおして~
28	豊見城市立長嶺小学校	平良 真也	仲間と関わりながら主体的に活動し思いや願いを表現できる児童の育成 ~学級活動の話し合い活動を通して~
29	沖縄市立宮里小学校	長尾 順子	自分の思いや考えを表現できる児童の育成 ~各教科の授業改善を通して~
30	名護市立東江中学校	具志堅 勝司	聴き合い 学び合い 支え合う 協働的な学び
31	浦添市立港川中学校	比嘉 真一郎	生徒の学びを充実させる学校教育の工夫
32	那覇市立寄宮中学校	望月 雄紀	自立した学習者の育成 ~自学自習へ向けての環境作り~
33	沖縄県立与勝緑が丘中学校	石垣 忍	自律と自立を育む生徒の育成 ~生活習慣と学習習慣の確立を目指したフォーサイト手帳の活用を通して~
34	竹富町立大原中学校	石原 昌英	自己有用感を育む生徒会活動の推進 ~郷土への理解を深め、自立した生徒の育成を目指して~
35	宮古島市立鏡原中学校	瀧川 成共	主体的に学ぶ意欲を高め、思考力・判断力・表現力を育む指導法の工夫
36	名護市立羽地中学校	渡具知 久浩	学校運営協議会の組織運営の工夫と地域学校協働活動の充実
37	那覇市立那覇中学校	吉村 雅也	不登校生徒の体験活動やものづくり体験を通して、自己肯定感の向上を図る居場所づくりを目指して

No.	学校名	学校長名	研究テーマ
38	読谷村立読谷小学校	稲嶺 盛久	自分の考えを深め、広げ、表現できる児童の育成
39	沖縄県立中部農林高等支援学校	新垣 博之	生徒の能力と創造性を培い、卒業後の夢実現に向けた学習環境の保障
40	うるま市立天願小学校	宮城 卓司	自ら考え、他者と協働し、生き生きと学ぶ児童の育成 ～学級活動(1)の実践を通して～
41	沖縄県立那覇西高等学校	仲吉 健一	【那覇西PRIDEを持ってLEGENDとなす】の横断幕や登り旗を作成し、より高い帰属意識を図る
42	うるま市立与那城小学校	大庭 真由美	論理的思考力を身につけるための学習指導方法の工夫改善
43	宜野湾市立宜野湾中学校	由 博文	主体的に問いを持ち続ける生徒の育成 ～振り返り活動と評価の運動を通して～
44	うるま市立伊波中学校	仲宗根 政人	PDCAサイクルを回し、目標達成に向けて自立する生徒の育成 ～フォーサイト手帳の活用を通して～
45	浦添市立浦添小学校	奥平 美智子	目的意識を持ち、課題解決を目指す児童の育成 ～学びの過程の工夫を通して～
46	宜野湾市立真志喜中学校	又吉 直正	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の実現 ～秋田県大館市からの学び～
47	沖縄県立中部農林高等学校	松村 嘉英	ICTを活用した進路検索・相談とWeb出願・面接等に係る進路指導の研究 ～ICT環境の整備～
48	沖縄県立陽明高等支援学校	宮里 哲	専門教科における職業自立を目指した主体的な学習の充実 ～障害特性を踏まえた教材教具の工夫を通して～
49	宮古島市立平良第一小学校	與那覇 盛彦	集団参加に向けた自立活動の充実 ～ダイナミックリズム(集団運動音楽療法)を通して～
50	沖縄県立越來中学校	仲村 リリア	主体的・対話的で育む深い学びと自主的活動の育成
51	宮古島市立平良中学校	宮國 幸夫	主体性・実践力のある生徒の育成 ～学びに向かう集団づくりと自治的能力を育むチャレンジ活動を通して～
52	沖縄県立中部農林高等学校	新垣 博之	沖縄伝統野菜やまん普及プロジェクト ～山芋焼酎の試験醸造～
53	宮古島市立西辺小学校	与那覇 淳	地域のお年寄りとのつながりを深める、「カナサマー(地域愛)運動」の推進
54	那覇市立松城中学校	宮城 裕子	意欲的・協働的に学び合う言語能力の育成 ～単元における説明・対話の指導工夫を通して～
55	那覇市立識名小学校	工藤 直也	他者と協働し、課題を主体的に解決しようとする子ども達の育成 ～地域の教育資源を活用した教科等横断的なカリキュラム・デザインの充実～
56	名護市立真喜屋小学校	屋宜 健	自分の思いや考えを伝え合うことができる児童の育成 ～学びがつながる授業づくりを通して～
57	沖縄県立首里東高等学校	上間 均	児童生徒のこれからの時代に必要となる資質・能力を育成する学校教育の研究
58	宮古島市立西城小学校	砂川 義治	「豊かな心の育成」を目指した教育活動の充実 ～緑化活動及び道徳教育の実践を通して～
59	宜野湾市立宜野湾小学校	甲斐 達二	読みとる力を確実に身に付けるための指導の工夫 ～国語科における物語文を通して(1年次)
60	久米島町立清水小学校	喜屋武 直人	児童が目的意識を持って取り組む学級活動の工夫 ～話し合い活動を通して～
61	久米島町立大岳小学校	日高 聡	深い学びを目指し、主体的に学習に取り組む児童の育成 ～個別最適な学びを通して～
62	那覇市立泊小学校	吉野 淳	自己の生き方を考え、心豊かによりよく生きる児童の育成 ～道徳科・学級活動における指導法の工夫・改善を通して～
63	国頭村立国頭中学校	新垣 博文	「きき合い 学び合い 協働的な学び」～学びに夢中になれる生徒の育成を目指して～
64	沖縄県立首里高等学校	津野 良信	教育DXの推進に向けた工夫と改善 ～ICTを活用した学びの改善と校務の効率化を目指して～
65	宮古島市立城辺小学校	根間 正人	課題を見つづける主体的・協働的に取り組む子ども達の育成 ～対話でつなぐ授業作りを通して～
66	沖縄県立浦添商業高等学校	新里 敏久	ICT活用による「沖縄教育DX」及び「教職員の働き方改革」の推進
67	うるま市立宮森小学校	金城 睦男	自ら考え、他者と協働し、生き生きと学ぶ児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくりを通して～
68	沖縄県立泊高等学校 通信制課程	上地 さとみ	レポート採点時における、業務効率化について(ABC採点の活用)
69	石垣市立白保中学校	宮良 篤	主体的に学ぶ生徒の育成 ～キャリア教育を通して～
70	沖縄県立那覇特別支援学校	下地 直子	国語科における児童生徒の学びの充実を目指して ～授業づくりの手順に基づいた授業実践を通して～
71	伊是名村立伊是名小学校	鎌田 登志男	互いに尊重し、協働で探究的な学びをする児童の育成 ～学び合いの授業づくりとICTの活用を通して～
72	宜野湾市立普天間第二小学校	大村 朝永	自分の考えを持ち、自分の言葉で表現することのできる児童の育成 ～算数科における伝え合う活動を通して～
73	沖縄県立宮古特別支援学校	下地 靖子	感覚統合理論に基づく指導の実践 ～個々の感覚特性に応じた教材の活用を通して～
74	沖縄県立八重山商工高等学校	仲山 久美子	授業における生徒の負担の軽減 ～明瞭な視覚の確保を目指して～
75	嘉手納町立屋良小学校	稲嶺 盛幸	ともに学び合い、自分の思いや考えを表現する子の育成 ～聴き合いつなぎ、学びを深める対話を通して～
76	沖縄県立豊見城南高等学校	金城 伸子	一人一台端末活用における効果的な活用と円滑な運用について
77	社会福祉法人わかば友の会わかば認定こども園	下地 春江	沖縄の伝統芸能との出会い ～エイサー太鼓・琉舞を鑑賞・体験～
78	沖縄県立美里工業高等学校	下野 智昭	主体的な学習態度を育てる学習指導の工夫 ～課題研究における3Dプリンタとマイコンを活用した様々な制御方法の構築・工夫～
79	沖縄県立中部商業高等学校	又吉 美奈子	学校設定科目「ビジネス探究」における授業設計の構築 ～プロジェクト型学習を取り入れた授業実践を通して～
80	沖縄県立浦添高等学校	城間 敏生	生徒個々のウェルビーイングを目指した、キャリア教育の充実
81	うるま市立川崎小学校	島袋 清	研究テーマ 自立した学習者の育成 修養テーマ ICTの活用できる教師力の育成
82	北中城村立島袋小学校	宮城 政光	主体的に学びに向かう児童の育成 ～算数科における思考を促す発問の工夫を通して～
83	西原町立西原南小学校	柴野川 活	「挑戦・継続・夢実現」をめざした確かな学力の向上 ～RPDCAサイクルによる共通実践を通して～
84	浦添市立浦添南小学校	金城 孝子	特別活動を軸に、自らの学びや変容を自覚できる生徒の育成 ～ESDの視点を取り入れた効果的なICTの活用と交流活動の工夫～
85	宜野湾市立嘉数小学校	金城 美奈子	子どもの深い学びを生み出す授業づくり ～算数の学習過程を意識した「学び合い」と「振り返り」をつなげる指導の工夫
86	那覇市立安謝小学校	赤嶺 崇達	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～国語科を中心とした指導・学習環境づくりを通して～
87	石垣市立石垣小学校	磯部 大輔	夢で自分力アップ! ～自己調整力を高める取組を通して～
88	石垣市立崎崎小学校	下地 和美	ふるさと崎崎元気プロジェクト
89	石垣市立伊野田小学校	真玉橋 真由美	新時代に必要な学力を身につけ、主体的に行動する心身ともにたくましい子の育成
90	学校法人ひまわり子ども学園 幼稚園型認定こども園 牧港ひまわり幼稚園	伊波 枝美子	幼稚園で楽しく過ごしながら言葉や行儀を知らず ～言葉と作法・学習カード遊びを通して～
91	八重瀬町立具志頭小学校	大城 仁美	汗水節の心を行動に 信頼される楽しい学校 ～環境教育と道徳教育の取り組みを通して～
92	竹富町立黒島小中学校	北田 憲司	キッズレザープログラムを活用した情操教育 ～革を活用した物づくり、命を頂く感謝の心の育成～
93	伊江村立伊江小学校	島袋 洋	主体的・対話的で深い学びを追求する児童の育成 ～交流活動を通して「深い学び」へ～
94	石垣市立大浜小学校	仲地 みゆき	主体的に運動を楽しむ児童の育成 ～「協働的な学び」を土台とした体育授業の工夫改善を通して～
95	南大東村立南大東小学校	仲間 一史	有用感・肯定感のある主体性の高い児童の育成 ～全ての児童に居場所のある学級活動の工夫を通して～
96	沖縄県立八重山特別支援学校	福田 洋一	ミニドローンを通してSTEAM教育を育む学習
97	宮古島市立福嶺小学校	前川 和昭	自立的成長を目指すキャリアの視点を取り入れた教育活動 ～キャリア教育の視点を取り入れた活動を通して～
98	うるま市立勝連小学校	新垣 桂	「自己のよさや可能性に気づき、自己肯定感を高める教育活動の工夫」～特別活動の指導の充実を図る取組を通して～
99	沖縄県立中の町小学校	上門 健作	主体的に学びに向かう児童の育成 ～学級活動(1)の取り組みを通して～
100	豊見城市立とよみ小学校	赤嶺 智郎	思考し、表現する力を育む国語科教育 ～児童が問いを持ち、主体的に読む指導の工夫を通して～
101	沖縄県立美東小学校	仲村 恵子	自分の思いや考えを表現できる児童の育成 ～言語活動の充実を図る国語科の授業づくりを通して～
102	石垣市立名蔵小学校	入高西 清幸	他者と協働し、目標に向かって挑戦する児童生徒の育成 ～教育活動全体を通して効果的なICT機器の活用～
103	宜野湾市立真志喜小学校	田中 志郎	志を育て、つなぐ力をもちつづける児童の育成 ～教材分析と発問の工夫を通して～
104	宮古島市立下地中学校	狩俣 典昭	未来を創造し、自己実現を図る6つの資質・能力の育成 ～総合的な学習の時間を効果的に進めた授業改善～
105	宮古島市立東小学校	下地 辰彦	主体的に学び、自分の思いや考えを表現できる児童の育成
106	多良間村立多良間小学校	与座 篤	伝え合い、理解し合うことで成長が実感できる児童の育成 ～学び合いの授業を通して～
107	那覇市立開南小学校	島袋 優	児童の心身の健康を保持増進する環境整備
108	中城村立津野小学校	和智 重徳	主体的に学び、共に学び合う児童の育成 ～豊かな言語活動で「問い」が生まれる授業を通して～
109	沖縄県立宮古工業高等学校	真喜屋 強史	整備現場に対応した実習内容の工夫
110	沖縄県立具志川商業高等学校	神谷 和彦	商業科目「総合実践」における国際交流を通じた探究活動の実践事例
111	沖縄県立嘉手納高等学校	屋良 淳	総合学科の特色を活かした持続可能な地域連携のシステム構築を目指して
112	沖縄県立立勝高等学校	石垣 忍	帰属意識を高め、地域に愛される魅力ある学校作り ～社会で活躍する人材育成を目指して～
113	沖縄県立具志川高等学校	赤嶺 信一	教育DXの実現を目指した教育実践の工夫・改善
114	伊是名村立伊是名中学校	具志堅 仁一	地域の教育力を活かした豊かな人間性の育成 ～各教科・道徳・特別活動におけるキャリア教育の実践を通して～
115	浦添市立浦西中学校	神谷 加代子	総合的な学習の時間を核とした、キャリア教育の推進
116	沖縄県立宜野湾高等学校 通信制課程	仲宗根 勝	生徒のコミュニケーション能力向上に向けた取組 ～学校行事や生徒会活動におけるICTの活用～

No.	学校名	学校長名	研究テーマ
117	沖縄県立向陽高等学校	宮城 竜幸	目標を持って諸活動に取り組む生徒を育成する工夫 ～生徒一人一人のキャリア形成をめざして～
118	沖縄県立知念高等学校	宮城 保	授業用iPadを用いたICT活用による授業実践の工夫と改善
119	沖縄県立鏡が丘特別支援学校	上連天 滋	系統的な指導計画と根拠のある実態把握をもとにした授業実践
120	今帰仁村立今帰仁小学校	小波津 京子	「確かな学力」を身につけた児童の育成 ～対話を通して自己の考えを深める授業づくり～
121	沖縄県立北谷高等学校	金城 優子	スクールポリシーを軸にした研修の実施及び教育課程研究 ～地域の教育的ニーズを担う学校づくりを目指して～
122	沖縄県立陽明高等学校	宮里 哲	一人1台端末を活用した授業改善
123	南城市立馬天小学校	瀬底 正栄	児童の「表現する力」を高める授業づくり ～児童の伝えたい思いを大切に言語活動を通して～
124	北中城村立北中城小学校	崎濱 陽子	認め、学び合い、高めあえる児童の育成 ～わかる授業と楽しい学級づくりを通して～
125	西原町立西原中学校	平良 真也	不登校、登校しぶり生徒への対応の充実 ～受け入れる環境を整える～
126	沖縄県立コザ小学校	永川 幸徳	主体的な問いと自分の考えを持つ児童の育成
127	那覇市立石田中学校	棚原 歩	自学自習に取り組み、思考・判断・表現できる生徒の育成 ～石田中授業スタイルによる授業改善を通して～
128	西原町立坂田小学校	松川 邦昭	主体的・対話的で深い学びに向かう児童の育成 ～情報活用能力を生かした授業づくりを通して～
129	沖縄県立糸満高等学校	金城 栄一	1年生特進クラス夏季学習会
130	南城市立佐敷小学校	慶田盛 元	「ちょこっとボランティア」と学校との連携で環境整備及び花いっぱい学校づくり
131	沖縄県立読見小学校	堤 正代	主体的・協働的に学び、自らの学びを深める授業づくり ～ICTの効果的な活用を通して～
132	沖縄県立美原小学校	浦崎 景子	自分の考えをもち、多様な表現ができる児童の育成 ～支持的風土を基盤とした学級づくり～
133	那覇市立真嘉比小学校	片平 雅明	自己肯定感を高め、自他を大切にできる子どもの育成 ～キャリア教育の視点を踏まえた授業改善を通して～
134	那覇市立仲井真小学校	金城 和也	「問い」をもち、自分の考えを進んで表現する子どもの育成
135	宮古島市立下地小学校	下地 美和子	数学的活動の充実を通して、主体的に学びに向かい、自分の考えを表現できる児童の育成
136	石垣市立新川小学校	大浜 公三枝	「学ぶ力」を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成 ～正確に読み、表現することを重視した授業づくりを通して～
137	沖縄県立真和志高等学校	屋宜 宣安	生徒の自己肯定感を育む学習指導の工夫と学校行事の取り組み ～ポジティブカードの活用とPTA活動の連携を通して～
138	石垣市立石垣第二中学校	與世山 淳	地域と連携した学校教育目標の具現化を目指して ～安全教育・環境教育を通して～
139	南風原町立北丘小学校	島袋 成良	主体的に学びに向かう児童の育成 ～問いが生まれ問いがつながる授業づくりを通して～
140	南風原町立津嘉山幼稚園	濱元 朝純	自立心を育むための環境構成と援助の工夫 ～友達との関わりを通して～
141	豊見城市立豊見城小学校	佐久本 広志	児童の主体性を活かし、進んで活動する環境整備について ～季節の花を咲かせ心豊かな児童を育成するための手立て～
142	浦添市立沢岬小学校	伊波 竜子	地域と共に子供を育てる校区づくりを目指して ～学校運営協議会設置を通して～
143	宜野湾市立大山小学校	山城 亨	対話でつながり合う教室 ～子ども一人ひとりに居場所感があり、夢中になれる授業づくり
144	西原町立西原東小学校	甲斐 崇	自ら気づき、考え、判断する児童の育成 ～物事を多面的・多角的に考える道徳科の授業づくりを通して～
145	うるま市立あけな小学校	伊良波 直子	自分の考えをもち、表現できる児童の育成 ～思考ツールや話し合い活動の工夫を通して～
146	沖縄県立島袋小学校	松田 忠	主体的・対話的に学び仲間と共に高め合う児童の育成 ～学ぶ喜びを実感できる授業づくりを通して～
147	那覇市立松島中学校	又吉 史晃	ICTの効果的な活用について
148	沖縄県立那覇みらい支援学校	新垣 ゆかり	教育的ニーズに基づいた適切な支援 ～自立活動教材の充実を通して～
149	石垣市立まきらこども園	新垣 由子	身近な自然に親しみ、主体的に関わる幼児の育成 ～五感を通して感じる命と食の大切さについて～
150	浦添市立内間小学校	上原 毅	課題に向かい、主体的に行動できる児童の育成 ～キャリア教育の視点に立った算数科での授業改善を通して～
151	石垣市立あらかわこども園	神谷 尚美	保護者と共に子どもの育ちを支える
152	八重瀬町立東風平中学校	川上 一	学びに向かう生徒の育成 ～学校教育活動全体において、生徒の自己肯定感を高める取り組みを通して～
153	うるま市立与勝第二中学校	上門 博之	地域と共にある魅力ある学校づくり ～デジタルの力を活用した教育活動の展開～(2年目)
154	与那原町立与那原小学校	平良 淳	思考力を高めるための授業デザイン ～対話的な学びの場の工夫を通して～
155	南城市立佐敷中学校	平良 正哉	「生徒指導の4つのポイントを意識した教育活動の実践」～学びの質を高める授業づくりを通して～
156	沖縄県立八重山農林高等学校	中村 幸弘	教職員が協働して作り上げた学校ビジョンを効果的に授業実践に活かす研究
157	沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程	宮城 哲夫	生徒の自己存在感や自己有用感等を育む研究 ～生徒会活動の活性化を通して～
158	沖縄県立沖縄東中学校	與那覇 哲	学校と保護者をつなぐ連絡手段のデジタル化
159	豊見城市立伊良波中学校	伊井 秀治	「問い」を持ち、主体的に課題解決に向かう自立した学習者の育成 ～自学自習力を高める学習サイクルの工夫とICTの活用を通して～
160	南城市立百名小学校	城間 優子	環境教育を核とした魅力ある学校づくりの工夫 ～特別活動の学習を通して～
161	読谷村立読谷中学校	與那覇 直樹	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ～ICT機器(タブレット)を活用した授業と自学力を育てる～
162	南風原町立南風原中学校	比嘉 智也	持続可能な社会の実現を目指して学び続ける生徒の育成 ～学びに向かう力の見取りを通して～
163	沖縄県立島尻特別支援学校	中山 允雄	指導と評価の一体化を身につけた心身ともに豊かな子どもの育成 ～SEL-8S学習プログラムを通して～
164	那覇市立城北小学校	石川 博基	自ら考え判断し表現できる児童の育成 ～身につかせたい力を明確にした数学的活動の充実を通して～
165	宜野湾市立大謝名小学校	玉村 かおり	小学校第1学年および特別支援学級児童の認知機能の向上を図る指導 ～タブレット端末活用を通して～
166	石垣市立川原小学校	石田 美喜子	元気UP・体力UPでやる気・自信UP ～「元気タイム」の運動遊びを通して～
167	八重瀬町立具志頭中学校	大湾 悟	「主体的に学習に取り組む生徒の育成」～授業におけるICTの活用を通して～
168	糸満市立糸満南小学校	上江洲 学	児童の主体性と個性を生かした自己肯定感の育成
169	沖縄県立小禄高等学校	名幸 哲	GIGAスクール事業に関する、ICT周辺機器等の効果的な活用方法の研究
170	那覇市立曙小学校	又吉 元晃	個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた授業づくり ～各教科等でのICT等の活用を通して～
171	那覇市立城東小学校	上江洲 卓	学び合い、高め合う授業づくり ～文学的な文章における「読み・書き」関連の言語活動を通して～
172	うるま市立高江洲小学校	平田 治子	たくましい実践力を身につけた心身ともに豊かな子どもの育成 ～SEL-8S学習プログラムを通して～
173	沖縄県立泊高等学校 定時制課程午前部	上地 さとみ	特別支援教育に係る自立支援体制の構築 ～コグトレの導入～
174	那覇市立安岡中学校	平良 一	生徒の思考力・判断力・表現力を育むため、話し合い活動の充実に向けた取り組みの推進
175	那覇市立神原小学校	石川 博久	魅力ある特別活動を広げる組織的・系統的な実践 ～支持的風土のある学級活動を通して～
176	竹富町立船浦中学校	宮良 健	ふるさと学習・自己発見
177	恩納村立山田小学校	松尾 剛	主体的に学び、自分の考えを表現できる児童の育成
178	那覇市立上間小学校	宮里 寧	「問い」をもち主体的に学ぶ児童の育成 ～自分の考えをもち表現することに視点をのいた授業改善を通して～

教育団体研究助成 32団体 7,480,000円 2023(令和5)年度実績

No.	団体名	No.	団体名	No.	団体名	No.	団体名
1	沖縄県教職員組合	9	沖縄県小学校長会	17	沖縄県立学校事務職員協会	25	沖縄県女子体育連盟
2	沖縄県教職員組合 国頭支部	10	沖縄県中学校長会	18	沖縄県立学校事務長会	26	沖縄県マルチメディア教育研究会
3	沖縄県教職員組合 中頭支部	11	沖縄県高等学校長協会	19	沖縄県へき地教育研究連盟	27	沖縄県特別支援学校情報教育研究会
4	沖縄県教職員組合 那覇支部	12	沖縄県特別支援学校長会	20	沖縄県中学校文化連盟	28	沖縄県公立幼稚園・こども園長会
5	沖縄県教職員組合 島尻支部	13	沖縄県公立小中学校教頭会	21	沖縄県学校安全教育推進協議会	29	沖縄歴史教育研究会
6	沖縄県教職員組合 宮古支部	14	沖縄県高等学校教頭・副校長会	22	沖縄県高等学校進路指導研究会	30	沖縄県特別支援学校中学部文化連盟
7	沖縄県教職員組合 八重山支部	15	沖縄県特別支援学校副校長・教頭会	23	沖縄県高等学校定時制通信制教頭・副校長協会	31	沖縄県高等学校ダンス研究会
8	沖縄県高等学校障害児学校教職員組合	16	沖縄県公立小中学校事務職員協会	24	沖縄県学校体育研究連合会	32	沖縄県公立学校等女性管理職研究協議会

教育研究大会助成 8団体 450,000円 2023(令和5)年度実績

No.	団体名	No.	団体名
1	沖縄県高等学校長協会普通部会	5	沖縄県小学校社会科教育研究会
2	九州地区公立学校教頭会	6	沖縄県商業教育研究会
3	ジャパノマイコンカレッジ2024九州地区大会 実行委員会	7	九州高等学校歴史教育研究協議会
4	日本学校教育相談学会沖縄県支部	8	全国中学校文化連盟



教育団体研究助成金目録贈呈式

教育実践研究論文 ※校種別学校コード順

最優秀賞（2編）研究助成金（個人15万円・共同20万円） 2022（令和4）年度実績

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	浦添市立神森小学校	教諭 我那覇 ゆり子	小学校教育における非認知能力の教育の可能性に関する研究 ～学ぶことの意義を理解する活動や自身の学びや成長を振り返ってまとめる活動を通して～
2	浦添市立宮城小学校	教諭 上原 和日子	根拠を伴った考えを形成し、文章を書く児童の育成 ～国語科と他教科・児童と他者をつなげる指導の工夫を通して～

優秀賞（6編）研究助成金（個人10万円・共同15万円）

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	那覇市立城西こども園	保育教諭 新城 香理	互いのよさに気付き認め合う関係を育むための環境構成と援助の工夫 ～遊びの場や振り返りの場における伝え合いを通して～
2	浦添市立神森小学校	教諭 下地 孝枝	目的意識を持ち、自立した生活を目指す児童の育成 ～地域の料理や食材を用いた食文化に関する教科等横断的な学習を通して～
3	那覇市立松城中学校	教諭 仲地 孝子	国語科における探究的な学習能力の育成 ～ルーブリックの活用を通じ、学習におけるメタ認知能力を育む授業の工夫を通して～
4	沖縄県立沖縄水産高等学校	教諭 加藤 司	動作比較システムを使用したダイビング実習の実践と教育効果の検証 ～機械学習を使用した動作比較システムの開発とダイビングスキルの定着への取り組み～
5	沖縄県立桜野特別支援学校	教諭 大橋 功	美術教育における身体不自由な生徒の主体的な創造性をサポートする授業実践 ～iPadアプリ Vroid studioを活用した3Dキャラクターデザインを通して～
6	沖縄県立総合教育センター	指導主事 我如古 香奈子	琉球・沖縄史学習による「学びに向かう力」を育む歴史総合の授業試案 ～「クロスロード」法を取り入れた単元デザインを通して～

優良賞（30編）研究助成金（個人5万円・共同10万円）

No	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	中城村立中城南小学校	教諭 仲間 芳幸	思考力を働かせた汎用的な力を育む国語科指導の工夫 ～「読むこと」と「書くこと」を関連付けた指導を通して～
2	那覇市立松島小学校	教諭 根本 大輔	主体的に学習に取り組む態度を育む授業の工夫 ～国語科における思考ツールを活用した学習を通して～
3	那覇市立城南小学校	教諭 伊藤 正紀	子供が安心感をもち、仲間と共に楽しみながら学ぶ意欲を高める授業づくりに関する研究 ～1学年国語科教材「くじらくも」における授業づくりと実践を通して～
4	浦添市立港川小学校	教諭 喜屋武 仁 東風平 泉 玉那覇 佑美	地域と連携した総合的な学習の実践 ～コロナ禍における発信型の平和学習～
5	竹富町立黒島小中学校	教諭 次呂久 真司	自他を勇気づけ、共同体感覚を育てる道徳授業の工夫 ～アドラー心理学における5つの理論からアプローチする道徳科の実践～
6	石垣市立八島小学校	教諭 大城 亜美	主体的・協働的な授業創りの工夫 ～社会科を中心とした教科横断的な学習の視点から～
7	今帰仁村立今帰仁中学校	教諭 北島 幸三	制限された条件下でも企画を立ち上げ、主体的に工夫しながらその実現に取り組む生徒の育成 ～卒業式でのパルーンリリース実現に向けたクラウドファンディングの取り組みを通して～
8	浦添市立浦添中学校	教諭 金城 知香	心身の安定を保ち自己肯定感を高める児童生徒の育成 ～個々の発達に沿った身体作りの実践を通して～
9	糸満市立高嶺中学校	教諭 中山 睦子	自己実現をめざし自ら考え判断し学習する生徒の育成 ～キャリア教育を中核とした実践を通して～
10	沖縄県立美里工業高等学校	教諭 外間 あかり 大嶺 理香 仲松 典子	社会的・職業的自立に必要な基礎的・汎用的能力の育成 ～食用菊農家さんとの交流を通して～
11	沖縄県立球陽高等学校	教諭 波平 真司	「英語脳」の育成を目指した実践的研究と取組 ～シャドーイングによる英語回路の形成と即興型スピーキング活動・パフォーマンステストの取組を通して～
12	沖縄県立球陽高等学校	教諭 川端 俊一	令和の日本型学校教育のICTを活用した「個別最適な学び」の実現と学びに集中できる環境づくり
13	沖縄県立球陽高等学校	教諭 宮城 仁志	定期考査の廃止および単元別試験の導入が生徒の学習意識に及ぼす影響 ～生徒の主体性を引き出すための評価ツールとしての単元別試験の可能性～
14	沖縄県立那覇工業高等学校	教諭 比嘉 友理 當間 順一	美術科と理科（生物）の教科横断的課題解決学習における評価の工夫 ～ルーブリックを活用し指導と評価の一体化を図る～
15	沖縄県立那覇国際高等学校	教諭 神里 涼子	サマリーライティング活動を取り入れた英語の授業実践 ～生徒のサマリーライティングプロセスの解明と成果及び課題について～
16	沖縄県立南風原高等学校	教諭 玉城 弘明	「観光教育」における学習指導の工夫 ～プロジェクト型学習の実践を通して～
17	沖縄県立名護特別支援学校	寄宿舎指導員 石川 智陽	学習指導要領に準じた寄宿舎での取り組み ～授業で学んだことの般化を目指した環境設定を通して～
18	沖縄県立森川特別支援学校	教諭 宮城 早希	主体的に学び、粘り強く学ぶ子の育成 ～ICTの効果的な活用と教科横断的な学びを通して～
19	沖縄県立美咲特別支援学校 総合教育センター分教室	教諭 玉城 裕士	防災教育を核とした教科等横断的な指導の実践 ～安全マップづくりと校内避難訓練を通して～
20	沖縄県立那覇みらい支援学校	教諭 赤嶺 太亮	中等度知的障害のある自閉症児のコミュニケーション支援に関する研究 ～言語表出の少なさを補い、伝えたい気持ちを高めるiPadの活用～
21	沖縄県立那覇みらい支援学校	教諭 玉城 悠太	主体的な学びを目指した知的障害児における教科指導の工夫 ～児童の実態に合わせた教材教具の活用と短い時間を活用しての学習（モジュール学習）を取り入れた実践を通して～
22	沖縄県立島尻特別支援学校	教諭 國吉 優紀	遷延性意識障害のある生徒の意思の表出に向けた教育実践 ～高等部3年訪問学級における取り組み～
23	沖縄県教育庁生涯学習振興課	社会教育主事 崎浜 秀治	実践的な学習活動につながる指導の工夫 ～教材「車いすキット」の活用を通して～

③ 教育文化事業 ～豊かな文化を育むために～

◎2023（令和5）年度

子どものためのクラシックコンサート

（国頭地区：10校で実施）5/29（月）～6/2（金）

- 5/29（月）・瀬喜田小学校 ・瀬底小学校
- 5/30（火）・伊江小学校 ・西小学校
- 5/31（水）・羽地小学校 ・松田小学校
- 6/1（木）・奥間小学校 ・有銘小学校
- 6/2（金）・稲田小学校 ・漢那小学校



いっこく堂講演会

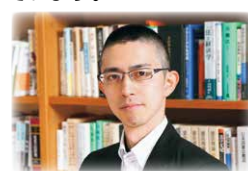
（那覇地区：10校で予定）11/6（月）～11/10（金）

- 11/6（月）・鏡原中学校 ・城北中学校
- 11/7（火）・真和志中学校 ・上山中学校
- 11/8（水）・球美中学校 ・久米島西中学校
- 11/9（木）・神原中学校 ・石田中学校
- 11/10（金）・港川中学校 ・浦添中学校



文化講演会

第31回 教育実践研究論文表彰式（2024（令和6）年1月20日（土））において、木村 草太氏（憲法学者・東京都立大学法学部 教授）を講師に記念講演を予定しています。



教育文化助成 30校 2,750,000円 2023（令和5）年度実績

No	学校名	学校長名	研究テーマ
1	宜野湾市立普天間幼稚園	與座 衛	自然環境を通して幼児期に育てたい力を育くむ ～地域との協働的な取組を通して～
2	宮古島市立鏡原幼稚園	花城 修	絵本に親しむ環境づくり
3	久米島町立仲里幼稚園	野原 洋子	絵本に親しむ環境づくり ～豊かな言葉・心を育む絵本とのふれあい～
4	嘉手納町立嘉手納中学校	與志平 洋子	学校内外のつながりとデジタルの力をいかした実践 ～生徒会テーマ「学校をつくろう」の活動～
5	宮古島市立伊良部島中学校	佐久本 聡	「海について考える月間」・「サンパ保護月間」に係る環境クリーン活動とサンパ保護の取り組み
6	読谷村立古堅南小学校	與座 朝明	自発的、自治的な活動で、学校生活を楽しく豊かにする児童会活動

No	学校名	学校長名	研究テーマ
7	恩納村立安富祖小学校	山内 久江	学校教育における沖縄の伝統文化継承活動
8	うるま市立伊波小学校	野原 真由美	地域素材や人材を活かした体験的な学習の充実をめざして ～うるまの自慢～
9	沖縄市立山内小学校	森山 涼子	山内小ピオトープ・ガーデン プロジェクト
10	沖縄県立豊見城高等学校	眞榮田 義光	生徒の主体性を育むトイレアートと清掃活動への取り組み
11	糸満市立三和中学校	宮里 直哉	毎年実施されている学校行事「三線発表会」(今年度は11月19日曜日)に向けての三線購入
12	糸満市立高嶺小学校	又吉 由美子	自分の思いや考えをもち、表現できる児童の育成 ～地域資源を生かしたふるさと学習を通して～
13	うるま市立中原小学校	松田 健史	中戻っ子の4つの力を育む主体的な児童会活動
14	久米島町立美崎小学校	我如古 忍	SDGs(持続可能な開発目標)達成のための教育について
15	那覇市立松島小学校	松岡 泰成	創立50周年事業にかかる環境づくり
16	石垣市立伊原岡中学校	當銘 武志	石垣島北部における外来生物学習・生物多様性学習
17	那覇市立大道小学校	吉村 聡子	自ら学び心豊かでたくましく生きる児童の育成 ～児童の心づくり(徳)活動の充実～
18	読谷村立古堅小学校	林 史子	自ら考え、行動する児童のための文化講演活動
19	うるま市立平敷屋小学校	兼島 栄	年間を通して校庭に花々が咲き、美しい環境が保てる学校づくり
20	石垣市立明石小学校	神谷 貢子	魅力ある学校づくりのために、児童が主体となって学べる、活動できる実践を推進する取り組み
21	沖縄市立コザ中学校	上里 厚	教育目標「コザを愛し将来コザに貢献できる生徒の育成」のもと、ガーデニングを通して生徒の健全育成を図る
22	宮古島市立鏡原小学校	花城 修	読書活動の充実
23	うるま市立志志川東中学校	與那嶺 剛	本校生徒会活動の中心である「3F30運動」の推進
24	南風原町立南星中学校	宮城 弘之	生徒会活動(校内トイレ等の美化活動や、生徒会主催の行事に係る運営費)
25	糸満市立喜屋武小学校	黒島 佐和子	校内緑化推進に特化した環境整備の充実と「みさきっ子」の勤労に協力する心や感謝する心の育成に資する
26	八重瀬町立白川小学校	城田 由勝	キャリア教育の視点を踏まえた教育活動と地域の伝統文化を取り入れた学校行事の取組
27	久米島町立久米島小学校	新垣 忍	持続可能な久米島の実現を目指す児童の育成 ～地域の資源から課題を見つけ探究する活動を通して～
28	久米島町立仲里小学校	野原 洋子	本に親しみ心豊かな児童を育成する読書環境づくり
29	豊見城市立長嶺中学校	與那覇 正樹	特別支援教育の充実をめざした地域の教育・文化とふれあう体験・探究学習の推進
30	豊見城市立上田小学校	上原 千秋	教育文化助成事業「うきうき えがおで たのしい学校プロジェクト」

へき地学校教育支援助成 26校 1,290,000円 2023(令和5)年度実績

No	学校名	学校長名	研究テーマ
1	伊江村立伊江小学校	島袋 洋	主体的・対話的で深い学びを追求する児童の育成 ～交流活動を通して「深い学び」へ～
2	宮古島市立平良中学校	宮國 幸夫	地域や学校の特性を生かした体験活動
3	石垣市立川原小学校	石田 美喜子	「川原っ子農園会社」で地域に笑顔をとどけよう ～農業生産活動「プロジェクトK」を通して～
4	与那国町立久部良中学校	伊舎堂 用右	地域人材・素材を活かした体験的学習の充実を図る
5	座間味村立阿嘉中学校	神里 吉竹	主体的に学習に取り組み、自分の考えを表現できる幼児児童生徒の育成 ～効果的なICTの活用を取り入れた指導工夫改善を通して～
6	与那国町立比川小学校	友寄 兼秀	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を目指して
7	座間味村立阿嘉小学校	神里 吉竹	主体的に学習に取り組み、自分の考えを表現できる幼児児童生徒の育成 ～効果的なICTの活用を取り入れた指導工夫改善を通して～
8	多良間町立多良間中学校	垣花 正人	15の島立ちを見据えたキャリア教育の充実について
9	石垣市立崎中学校	下地 和美	イキイキタイムで花いっぱい・笑顔いっぱいの崎校校
10	久米島町立球美中学校	山里 崇	主体的に取り組む生徒の育成
11	竹富町立古見小学校	渡口 里夏	主体的に他者と関わりながら深く学ぶ児童の育成 ～地域性を生かした教育活動を通して～
12	うるま市立津堅小中学校	當銘 剛	地域教育資源を活用した体験学習の充実
13	東村立高江小学校	大城 豊	地域教育資源を活用した特色ある授業・学校づくり
14	久米島町立大岳小学校	日高 聡	体力の向上に向けた取り組み
15	竹富町立船浦中学校	宮良 健	生徒会スローガン「尊重・協働・進化」の具現化を目指して
16	石垣市立新川小学校	大浜 公三枝	「学ぶ力」を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成 ～栽培活動を通して～
17	宮古島市立福嶺小学校	前川 和昭	地域とともに学び、活力に満ちあふれた学校づくりをめざして
18	石垣市立石垣第二中学校	與世山 淳	地域と連携した学校教育目標の具現化を目指して ～安全教育・環境教育を通して～
19	石垣市立川平小学校	比嘉 正樹	新しい「学びのカタチ」の実現を目指すICT活用 ～ICTを活用した業務の効率化を通して～
20	竹富町立西表小学校	大瀧 用四郎	極小規模校の特性と地域教育資源を活かした体験的な学びを深める取組
21	久米島町立久米島西中学校	金城 淳	各教科の見方・考え方を働かせた思考力・判断力・表現力の育成 ～ICT機器を活用した学び合い活動の工夫を通して～
22	石垣市立大本小学校	與世山 操	読書活動を支える学校図書館づくりを目指して
23	石垣市立登野城小学校	大浜 譲	課題解決に向け、主体的・対話的に深く学ぶ登小っ子の育成 ～ICTを活用した授業改善を通して～
24	石垣市立名蔵中学校	入高西 清幸	他者と協働し、目標に向かって挑戦する児童生徒の育成 ～教育活動全体を通じた効果的なICT機器の活用～
25	宮古島市立北小学校	砂川 修	主体的に学びに向かい、課題解決できる児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びを通して～
26	宮古島市立久松小学校	友利 直喜	進んで学び かかわり合い 表現できる児童の育成

2. 福祉事業

教職員の福祉の充実に努めています

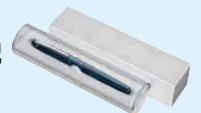
2022(令和4)年度実績(5,039件 16,685,153円)



区分	件数	金額
1.結婚祝金	113	1,130,000円
2.出産祝金	292	1,460,000円
3.入学祝金	231	1,155,000円
4.健康増進補助「人間ドック・脳ドック」の補助	3,709	11,120,903円
5.宿泊補助	591	1,391,250円
6.研修旅行補助	17	170,000円
7.教員免許更新補助 ※2022(令和4)年度にて終了	86	258,000円

支部創設50周年記念事業

教弘保険加入会員※の方へ
(公財)日教弘沖縄支部創設50周年記念としてボールペンを贈呈しています。



まだお手元に届いていない方は、恐れ入りますが所属先の担当LC(ジブラルタ生命ライフプラン・コンサルタント)までお知らせください。

上記は教弘保険加入会員※が対象の支部独自の福祉事業です。

申請書と必要書類は当支部HPよりご確認ください。

<https://www.nikkyoko-okinawa.jp>

申請期限：事由発生より1年以内

※教弘保険加入会員とは

- ・旧教弘保険(第1種～第4種等)
- ・新教弘保険(ユース教弘保険、A型・B型・S型・K型)のいずれかに加入の方

日教弘をサポートする会員を募集しています。

ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
- 会費等費用は、一切不要です。
- 会員になられた方は、当会の共済事業に加入することができます。
- 入会された方には、会員証をお送りします。会員証には、福利厚生をサポートする『日教弘クラブオフ』の利用証が付帯されます。

WEBからの
入会はこちら



日教弘クラブオフの特典

<p>ホテルや旅館 国内約20,000施設 最大80%OFF</p>	<p>グルメ 全国40,000店以上 最大50%OFF</p>
<p>スポーツクラブ 全国約2,500カ所以上 会員優待価格</p>	<p>映画館 全国約300館 会員優待価格</p>

他にも暮らしに役立つメニューやプレゼント企画など ※写真はイメージです。

■会員証紛失 / 名義・住所変更等お問合せ先
「日教弘クラブオフコールセンター」 Tel : 0800-919-6189 通話料無料 (10 : 00 ~ 18 : 00 年末年始除く)

日教弘クラブオフから「先生応援サイト」が利用できます。

先生にとってなくてはならない
身近なものをお届け！
「なんだか元気が出てきたかも！」といった
先生のメンタルサポートから
「これが欲しかった！」というような業務を
直接サポートできる内容まで
先生の声から生まれたコンテンツが
ございます。
今後もコンテンツが充実し続けていきます！
企画・製作：東京学芸大学、東京学芸大学子ども未来研究所、シブラルタ生命

アクセス方法
日教弘クラブオフに
ログイン後、
先生応援サイトのバナーを
クリック！

先生応援サイト
- Supporting Teachers
OPENしました

コンテンツ紹介
イラストとエピソード付きで
「ありがとう、先生！」から
挨拶したことを掲載！
忘れられない
言葉がある
Thanks Teachers
がんばれ、
新人先生！
Good for Teacher Life
新規採用者向けコンテンツとして、困
ったときのシチュエーションのイラストと
説明文で社会人マナー・お役立ち情報
を見やすく・わかりやすく説明！
授業の助っ人
Videos
元GANMI (BTSの振付師) の
YU-KIさんによる先生向けのダンス
動画をはじめ複数の動画を掲載！

「日教弘クラブオフ専用ホームページ」 <https://www.club-off.com/nikkyoko/>

日教弘沖縄支部

入会申込状況 **速報!**

2023 (令和5) 年4月以降、新たに
329名の教職員の皆さまにご入会申
込いただきました。日教弘の会員
になりますと、「日教弘クラブオフ」
の様々な特典が受けられます。引き
続き、皆さまのご入会をお待ちして
います。

ご入会ありがとうございます

2023 (令和5) 年4月以降の入会申込状況は
以下の通りです。
●入会申込内訳 (2023年4月1日～9月6日)

性別	件数	割合
男性	90	40.5%
女性	132	59.5%

年齢	件数	割合
10代	0	0%
20代	117	52.7%
30代	58	26.1%
40代	31	14.0%
50代	14	6.3%
60代	2	0.9%
70代	0	0.0%
80代以上	0	0.0%

(合計222件 重複入会を除く)

申込方法	件数	割合
Web	282	85.7%
書面	47	14.3%

(合計329件 重複入会も含む)

まだ会員になられていない教職員の
皆さまについては、引き続きご
入会の申込を募集しています。

Webまたは入会申込書にて **ぜひ
ご入会ください。** 皆さまのご入会
をお待ちしています!

初めて教弘保険に加入した方

お手元に会員証が届かない場合は、日教弘への入会手続きが
完了していないことが考えられます。入会申込がまだの方は、
WEB等により入会のお手続きをお願いいたします。

沖縄支部の福祉事業について

入会后、教弘保険*にご加入いただくと、日教弘クラブオフ
の福利厚生サービスに加え、支部独自の福祉事業(P6参照)も
対象となります。

*新教弘保険 (コース教弘保険、A型・B型・S型・K型)

教弘保険につきましては次ページ(P8)をご覧ください。



教職員のみなさま専用の保険

教職員・退職者および ご家族のみなさま向けの保険

教弘まなびや
スーパープラン

教職員収入
ロングウェイサポート

教弘フルガード

公益財団法人日本教育公務員弘済会の福祉事業「教弘まなびやスーパープラン」「教職員収入ロングウェイサ
ポート」「教弘フルガード」引受保険会社は、東京海上日動です。代理店 (株) 沖縄教弘で取り扱っております。

日教弘

詳しくは、公益財団
法人日本教育公務員
弘済会をご覧ください。



3. 共済事業 (提携保険事業)

※(公財)日教弘では70年以上にわたりジブラルタ生命と提携して共済事業(提携保険事業)を実施しています。

退職予定者説明会 11月、12月に6地区で実施予定

2023年度退職予定者説明会及びセミナーを11月(定年)、1・2月(早期退職)に下記の通り行います。

八重山	11月18日(土)午前 / 2月10日(土)午前
宮古	11月19日(日)午前 / 2月11日(日)午前
国頭	11月26日(日)午前 / 2月3日(土)午前
中頭	11月26日(日)午後 / 2月3日(土)午後
那覇	11月25日(土)午前 / 1月27日(土)午前
島尻	11月25日(土)午前 / 1月27日(土)午前

教弘参事紹介

教弘参事の皆さんが学校等にお伺いして(公財)日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただいております。どうぞよろしくお願い致します。

新任参事紹介



渡久山 英雅 前 浦添高校校長 県立学校(国頭地区除く)担当

今年度より、日教弘沖縄支部参事として活動させていただくことになりました。学校の元気づくり、子どもたちの元気づくり、教職員が生き生きと仕事に励むことができるよう、微力ではありますが貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



上間 享
前 久辺小学校校長
国頭地区担当



與古田 思信
元 兼原小学校校長
中頭地区担当



真喜志 昇
元 曙小学校校長
那覇地区担当



照喜名 朝盛
前 知念小学校校長
島尻地区担当



屋嘉比 邦昭
元 池間小中学校校長
宮古地区担当



石垣 幸子
元 名蔵小中学校校長
八重山地区担当

リスクに備える

～「原は先生の校」は ご家族の「お守り」でもあるのです～

いつも子どもたちのために全力投球されている教職員の皆さま。皆さまが安心して暮らしていくためには4大リスクへの備えが重要です。高齢化がますます加速している今、一度立ち止まって皆さまとご家族の将来について考えてみませんか？

現職中も退職後も『4大リスク』への備えは重要です！

4大リスクとは？

常に備えておきたい『安心のキホン』

高齢化社会を健やかに生きるために『自助努力』で安心充実！

死亡 **リスク** (遺族保障)

- 子どもの教育費
- 子どもの生活費
- 配偶者の生活費
- 相続(争族)対策

病気・ケガの **リスク** (医療保障)

介護の **リスク** (介護保障)

長生きの **リスク** (老後保障)

『4大リスク』に対応する教職員の皆さまのための教弘保険ラインアップ

ユース教弘保険 災害割増特約付 集团契約特約付勤労保険	新教弘保険 集团契約特約付勤労保険	新教弘医療保険α (無配当) 医療保険(14) (保険料払込中無解約返戻金型)	新教弘介護保障付 終身保険 (無配当) 介護保障付終身保険 (低解約返戻金型)	新教弘米国ドル建 個人年金保険 (無配当) 米国ドル建 個人年金保険(19)
--	-----------------------------	---	---	--

公益財団法人 日本教育公務員弘済会(略称:公財)日教弘の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

◆為替リスクについて——— 新教弘米国ドル建個人年金保険は米国ドル建であり、米国ドルを円に換算するときに為替相場の変動による影響を受けます。したがって、年金受取総額等(米国ドル)を円に換算した場合の金額が、お払いいただいた円建払込額(円建保険料)を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。

◆ご契約にかかる費用について——— 為替交換時(外貨⇄円)には為替交換手数料がかかります。また、保険契約の締結・維持、死亡保障に係る費用等が発生します。

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●記載の内容は2023年9月現在のものであり、今後変更されることがあります。

共済事業(提携保険事業)提携会社 **ジブラルタ生命保険株式会社** 本社 / 〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様 **0120-37-9419** (通話料無料)
ご高齢のお客様 **0120-16-7895** (通話料無料)

ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	電話番号	FAX
名護	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ 第一	098-974-5231	098-974-5188
コザ 第二	098-974-5233	098-974-5281
沖縄 第一	098-860-1271	098-866-5408
沖縄 第二		
沖縄 第三		
沖縄 第四		
豊見城 第一	098-850-0805	098-850-0969
豊見城 第二		
宮古島 第一	0980-72-1766	0980-75-4717
宮古島 第二		
八重山	0980-82-2733	0980-83-1635

こんな時はお電話を

- 病気やケガをされた場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、ジブラルタ生命コールセンターまで

教職員専用
通話料無料 **0120-37-9419**

※この他に一般顧客用 0120-37-2269 もご利用ください。

受付時間
平日 9:00~18:00
土曜 9:00~17:00
(日・祝・12/31~1/3を除く)

この「きょうこう通信 No.027」を
お届けしたのは

営業所

です。

どうぞご覧ください